

# 子どもカレンダー

- 会場：保健センター
- 問い合わせ：子ども課(☎@2268)

項目	期日・受付時間	対象年齢・内容
両親学級 ※要予約	3日(土) 午前9時20分～9時30分	沐浴・妊婦体験など
ママサロン ※要予約	19日(月) 午前9時50分～	マタニティピラティスなど
股関節検診	13日(火) 午後1時15分～	令和5年11月生まれ
4カ月児健康診査	27日(火) 午後1時15分～	令和5年10月生まれ
離乳食教室 ※要予約	20日(火) 午前10時～	令和5年9月生まれ
育児相談 ※要予約	1日(木) 午後1時～	乳幼児の発育発達相談など
すこやか教室・ブックススタート	14日(水) 午前9時30分～	令和5年7月生まれ
1歳児健康診査	21日(水) 午後1時15分～	令和5年2月生まれ ※フッ素塗布券配布
1歳6カ月児健康診査	29日(木) 午後1時15分～	令和4年7月生まれ
わくわく相談 (2歳児相談)	16日(金) 午前9時45分～	令和3年10月生まれ
3歳児健康診査	22日(木) 午後1時～	令和2年10月生まれ
5歳児健康診査	6日(火)・7日(水) 午前8時50分～9時	平成31年2月生まれ ※集団遊びがあります

## こども医療電話相談 ☎#8000

休日や夜間に子どもの体調変化について対処方法などの相談ができます。

【受付時間】 月～土曜日/午後6時～翌朝午前8時  
日曜日・祝日・年末年始/午前8時～翌朝午前8時(24時間)

## 子育てSTYLE

### 子どもの自己肯定感を高める関わり

**Q** 実際に子どもをどのように褒めたり、注意したりすればよいのか分かりません。

**A** 褒めることは子どもの自己肯定感を高め、自主性を育みます。特別な事ではなく、日常の中でできている事を褒めてみましょう。何気ない行動を褒められることで、認められた、次も頑張ろう、やってみようと感じます。

○ポイント=①できた行動を具体的に伝える②感謝や喜びの言葉を伝える③結果よりも動機や努力を認める④人と比べず、その子なりの進歩を褒める

○褒め方=「自分で着替えができてすごいね。お母さん嬉しいな」「昨日より早く起きられて頑張ったね」

注意する際は次のポイントを意識することで、伝えたいことがしっかり伝わって、子どもは理解できるようになり、望ましくない行動が減るでしょう。

○ポイント=①曖昧な表現でなく具体的に伝える②禁止するだけでなく、どうしたらいいかを伝える③繰り返し伝える④短文で伝える⑤理解したかを確認

○曖昧な言葉掛け=「ちゃんと食べて! (どう食べることがちゃんとなのか分かりません)」「お兄(姉)ちゃんらしくなさい! (お兄(姉)ちゃんらしい行動が何か分かりません)」「この前も言ったよね! (この前に言われたことは覚えていません)」

# キラリ★わたしの学校

## 鬼石北小学校

～地域を愛する心を育む～

鬼石北小学校は、コミュニティ・スクールを基盤とした鬼石連携型小中一貫校として、「自立・貢献」を合言葉に、地域や自他を大切に、社会に貢献できる自立した児童の育成を目指しています。さらに、「鬼石地区の子育て4つの重点(読書・仲間づくり・規範意識・地域貢献)」のリーフレットを地域の全家庭に配布し、家庭・地域・学校それぞれの目標や役割を共有し、地域全体での子育てに取り組んでいます。

本校では、地域への理解と愛着を深めるため、地域学習に力を入れています。日常を過ごしている自宅や学校の周囲でも、意識して見回すと、施設・設備、自然、お店やボランティアの人たちなどの新たな発見に驚くとともに、多くの地域の人たちにお世話に



地域でホテルを守り続ける吉野さんによる授業



地域の名所「八塩あじさいの里」を全児童で散策しました

なっていることに気付くことができます。

主に低学年が行う「町探検」では、身近な地域なのに訪れたことのない公園や寺社があることに驚いたり、いつも買い物に行くお店で働く人にインタビューをすることで、地域で働く人たちの思いを知ることができたりします。学年が上がるとともに市の施設の見学、尾瀬の散策、修学旅行へと、活動範囲は拡大します。離れた地域と自分が暮らしている地域を比べてみることで改めて地域の良さや未来について考え、自分にできることを見つけることができます。

今後もこうした取り組みを通して、地域を愛し、地域の発展を支える子どもの育成を推し進めていきたいと思っています。

問い合わせ 学校教育課(☎@8212)  
鬼石北小学校(☎@2754)

## 集まれ! ふじおガキッズ



くろさわ るな  
黒沢 桜月ちゃん  
(8カ月・藤岡)

我が家の癒し系アイドル桜月ちゃん♥  
大きくなあれ!



おおくぼ とうま  
大久保 斗真ちゃん  
(4歳・藤岡)

いつも元気いっぱい我が家のアイドルとうまちゃん★だーいすきだよ!



といた ちあき  
戸井田 千明ちゃん  
(1歳7カ月・中大塚)

元気で可愛い千明ちゃん! 我が家に生まれてきてくれてありがとう。

- 対象 市内在住の4歳未満(受付時点)で過去に掲載のない子ども
- 応募方法 任意の用紙に保護者の氏名・住所・電話番号・子どもの名前(ふりがな)・生年月日・子どもへのメッセージ(32字以内)を明記し、子どもの写真1枚を郵送・メール・持参のいずれかの方法
- 応募先 秘書課広報広聴係(☎@2208・✉ hisyo@city.fujioka.gunma.jp)

## 本との出会い

図書館司書がセレクトした  
新刊情報

根っからの悪人っているの?  
被害と加害のあいだ



著者▷坂上 香  
著者と10代の若者たちがサークル(円座になって自らを語りあう対話)を行った記録。元加害者、被害者をゲストに迎え、「加害と被害のあいだ」をテーマに語りあう。

開館時間 午前9時～午後8時(土・日曜日、祝日は午後5時まで)  
休館日 月曜日  
問い合わせ 図書館☎@1669  
※電子図書館も利用してください⇒

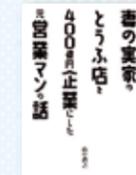


自由の丘に、小屋をつくる



著者▷川内 有緒  
わが子が困難な時代を生き抜くために、自分にできることは何なのか。たどりついたのは「小屋を作る」ことだった。不器用な著者による軽快ものづくりエッセイ。

妻の実家のとうふ店を400億円企業にした元営業マンの話



著者▷山中 浩之  
群馬県の豆腐メーカー「相模屋食料」が社内に前年比や利益率などの数値目標を持たなくても、20年で売上高23億円から400億円に急成長した理由を元営業マンである社長が語る。